

3月13日本部会議 知事訓示

- 本県においても、3月5日に初めて武漢市からの帰国者以外の事例が発生して以来、1週間で19名の感染者が発生した。
- 国内でクラスターと思われる事例が発生し始めており、現在、感染拡大による健康被害を抑える上で、極めて重要な時期に差し掛かっている。
- 本日の会議では、こうした認識を改めて共有した。
- 9日には専門家の皆様と、次のフェーズも見据えた検査・医療体制や感染拡大防止策について、11日には県内の経済団体との皆様と、今後の対応策などについて意見交換をした。
- いただいたご意見や10日に打ち出された国の緊急対応策を踏まえ、早急に補正予算も含め本県の具体策を取りまとめてほしい。
- あわせて、今後、改正法に基づいて対策本部が設置される可能性があることを見据え、各部においては、全庁体制に移行する準備を進めてほしい。
- 県民の皆様に対しては、引き続き正確で分かりやすい情報提供に努めるとともに、県庁内にあっては職員の感染防止に一層努められたい。